

ゴルフボールの豆知識

ホームガス課 森本 英幸

今からおよそ700年前、14世紀に初めて登場したゴルフボールはブナの木を工具で削って作られた原始的なものでした。1800年代半ば頃、初めて成形されたボールを作成！ その名も“guttie”！ マレーシアに自生するサボジラの木の新芽が加熱後に乾燥させると、固くなることをロバート・アダムス・パターソンが発見。その性質を利用して、丸い型に樹脂を入れ、ゴルフボールの大量生産に成功！ 現在のようなディンプル(デコボコ)はなく、ツルツルとした表面だった。

しかし、ある時、使っていけば使っていくほどボールが飛ぶ、という変な現象に気が付いた。ようは「ボールの表面に傷が付いているほうが飛ぶじゃないか！」ということが自然と判明！ じゃあ、最初から傷を付けよう、ということで一直線の傷を縦と横に、網目のように付けた。それがボールの表面にある凸凹、ディンプルのはじまりだった。

その後、より飛ばすためには「どういう傷がいいのか」、「どういう凹みが弾道にとってプラスになるのか」ということを色々やってきた。それが現在のディンプルの数・深さ・大きさなどに繋がってきたそう。

現在のゴルフボールは大きさが直径42.67mm以上、重量45.93g以下と規則で定められており、その表面にはボールが遠くに飛ぶように考案された300～400個程度の小さなディンプルと呼ばれる窪みがある。

またそのボールを規則で定められた条件下で打った時の初速と標準総合距離、即ちキャリーとロールを合わせた飛距離は一定の基準値を超えないことと定められておりそれ以上に飛ぶボールは公認球としては認められないものである。

自分に合ったボールの選び方ですが、一番大事なのはボールに求める性能をはっきりさせておくことでしょ。

とにかく飛ばしたいのなら、自分のヘッドスピードでしっかりとつぶせて、しかも表面が硬めでスピンの入らないボールを選ぶことです。

つぶすってどういうこと？ そう思った方のために説明しておく、ボールというのはインパクトでつぶれ、その反発によって飛び出していくものということです。

非力なゴルファーが硬いボールを使うとボールをつぶせずに初速が出ませんし、パワーのあるゴルファーが軟らかいボールを使うと、逆につぶれすぎて反発力が弱くなってしまいます。

ですから自分のパワーに合った硬さのものを選ぶことがボール選びの第一歩といっていいでしょう。

しかしボールは飛びさえすればいいというものではありません。ある程度の腕になると、スピンのかかってグリーンで止まって欲しくなります。となると表面のカバーが軟らかいボールということになりますが、スピンのかかりやすいということは、ドライバーショットで曲がりやすいということにもなるので注意が必要です。

つまり飛びを売りにしているボールはキュキュッ！というようなスピンはかかりませんし、プロが使っているようなボールはスピンはよくかかるけれども、インパクトが安定しないアマチュアが使うとけっこう曲がるということです。

ですから自分のヘッドスピードが【遅い・普通・速い】のうちのどれなのかを知ることが第1の要素。

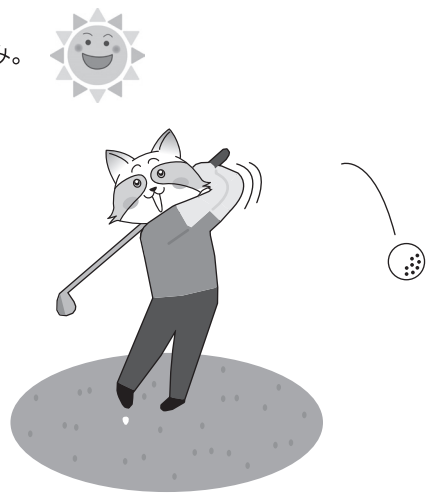
次に、とにかく飛ばしたいのか、それともスピンをかけたいのか、どちらもほどほどがいいのか、といった使用目的をはっきりさせることが第2の要素。

そして第3の要素は硬い打感が好きなのか、軟らかい打感が好きなのかという好み。

この3つをはっきりさせておけば使うべきボールは自ずと決まってきます。



ボールの箱には最適ヘッドスピードはもちろん、ディスタンス系、スピン系という基本性能、ソフトフィーリング、ソリッドタイプといった打感、さらには出やすい弾道などが書いてありますから、それらを参考にボールを選び、コースで試してベストなパートナーを探してください。



今月号の「かくれアポロちゃん」がいます。ぜひ探してね。

♪東京ディズニーリゾート35周年♪

リビングサービス課 中川 拓哉

今年も暑い夏がやってきました！ みなさんは夏休みをどう過ごされますか？

実家に帰ってゆっくり過ごす方や海やプール、山や川などでアウトドアを楽しむ方もいらっしゃると思います。

まだ予定を決めていない方は、今回紹介するディズニーリゾートで今年の夏を過ごしてみたいはいかがでしょうか？

2018年4月15日に開園35周年を迎え東京ディズニーリゾートでは、2019年3月25日までの345日間、「東京ディズニーリゾート35周年“Happiest Celebration!”」というアニバーサリーイベントが開催されます。

アニバーサリーイベント期間中の2つのパークは、新しい夢の始まりを盛大に祝う年として、色とりどりのリボンなどの祝祭感あふれる装飾がされ、ディズニーの仲間たちやゲスト、キャストの笑顔がはじける特別なイベントになっています！

そして東京ディズニーランドでは、5年ぶりに昼のパレードが新しく生まれ変わります！

ミッキーマウスをはじめとするディズニーの仲間たちが色鮮やかなフロートに乗って登場し、ディズニーならではのイマジネーションあふれる「夢」の世界へゲストをいざなってくれます。

さらに夏には、キャスルプロジェクションに新たな効果を加えた、今まで以上のスケール感で楽しめるナイトエンターテイメントがスタートします！

魔法にかかったシンデレラ城を舞台に、ミッキーマウスが35周年のために用意した素晴らしい音楽や映像とともに、パークでの楽しい1日の思い出になること間違いなし!!

ディズニーランドといえば、アトラクションやパレードをイメージされることが多いと思いますが、「かくれミッキー」というものをご存知でしょうか？

建物やアトラクションなどの壁や床いたるところにミッキーマウスの模様が隠れていることを「かくれミッキー」と呼びます。(植物の緑が多い部分に隠れていることも?)

「かくれミッキー」は見つけるとすごくうれしくなるので、時間を忘れて探すことになってしまうかもしれませんのでご注意ください(笑)。

今回のパレードのどこかに「かくれミッキー」が仕込んであるようです。どこの場所にあるのかは、ぜひともご自身の目でご確認を!!

アトラクションやパレードを楽しみ、空いた時間に「かくれミッキー探し」をおすすめします！

時間があればゆっくり回ることができますが、1日で少しでも多くのアトラクションを回ろうとすると事前にインターネットで調べて計画を立てることをおすすめします！

スマートフォンのアプリなどでも待ち時間などをチェックすることができますので計画されている方は是非利用してみてください！

<http://www.tokyodisneyresort.jp/blog/pr170418/>

